

2006年5月15日

RECARO FORMEL 3 CUP (ドイツF3) Round 5&6 in Euro Speedway

第6戦 予選&決勝 レポート

5月14日(日) 公式予選結果 8位 (1分18秒452) - 1.227秒/出走29台
 正式決勝結果 6位 (ベストタイム1分19秒602) / 出走29台・完走23台

【公式予選】 09:25 ~ 30分間

いつ雨が降りだしてもおかしくないようなどんよりとした空模様に、各チームがウェットタイヤをピット前に並べ、降雨に備える中、レカロF3カップ第6戦の公式予選がユーロスピードウェイで行われた。

前日の決勝レースの結果から、ダウンフォースを減らしてもさほどストレートでのメリットがなく、むしろコーナーでのタイムロスの方が大きいということがわかったため、松村選手は前日の予選時より更にダウンフォースを増やしたセットで公式予選に臨んだ。

松村選手は、予選開始から4分が経過したところでコースインし、序盤は前車との間隔を取りながらタイヤを暖めることに専念。徐々にペースを上げていき、体制が整ったところでタイムアタックへと突入していった。しかし、その松村選手のタイムアタックを待っていたかのようなタイミングでコース上にトラブル車両が発生し、イエローフラッグが掲示された。イエローフラッグ掲示中のタイムは全て削除されることから、数周待っても解除されない状況に、松村選手はたまたまピットイン。タイヤを消耗させないように、ピットで待機することとなった。そしてその数分後、イエローが解除されたことを確認し、再度タイムアタックのためコースへと戻っていった。その後は周回を重ねるごとにタイムを更新し、自己ベストとなる1分18秒台に突入。ポジションも6~9番手の間で推移し、残り3分を切ったところで、更にタイムを更新、1分18秒452のタイムをマークした。そして最後のアタックのため、1周のクリアラップをとり、渾身のアタックラップへと入っていった。各コーナーで自己ベストを更新すべくプッシュし続けた松村選手であったが、タイヤのグリップがすでにピークを過ぎており、自己ベストに0.1秒及ばず、予選終了。その時点でタイムモニターでは、9番手となっていたが、8番手タイムを計測した車両がイエローフラッグ掲示中のタイムであったため、ポジションが入れ替わり、第6戦の決勝レースは8番グリッドからスタートすることとなった。

チームメイトのTHOMAZ選手は昨日のタイムを一気に縮め、1分17秒806のタイムで自己ベストとなる3番グリッドを獲得。ポールポジションは、ローラシャーシを駆る#3FOSTER選手で、タイムは1分17秒225であった。

<予選後のドライバーコメント>

アタックラップに入るところで、イエローフラッグが出てしまい、タイヤの一番美味しい時にベストタイムを出すことができませんでした。でも自己ベストを更新し、18秒台に入ることができたので少しホッとしています。もう少しまとめることができれば、17秒台は十分に狙えたと思います。決勝は何とか良いスタートを決めて、今度こそはポイントをしっかりと獲りたいと思います。

第6戦 予選

出走 29台

POS	No.	DRIVER	NAT.	TIME
1	3	J.Foster	GBR	1:17.225
2	6	H.P.Tung	CHN	1:17.435
3	13	M.Thomaz	BRA	1:17.806
4	5	F.Kool	NED	1:17.811
5	25	N.Hulkenberg	GER	1:17.882
6	16	R.Bruins	KOR	1:17.980
7	46	H.Schlegelmilch	LAT	1:18.164
8	11	H.Matsumura	JPN	1:18.452
9	41	J.Theobald	GER	1:18.668
10	27	R.Azzoli	ITA	1:18.705

予選結果表 : <http://www.formel3.com/ergebnisse/2006-05-14-q2.pdf>

【決勝】 15:00 ~ 25分間

予選時よりは幾分雲が減り、時折晴れ間が顔を覗かせる空模様のもと、15時より第6戦の決勝レースが行われた。1周のフォーメーションラップを終え、8番グリッドにマシンをロックオンさせた松村選手は、スタートに全神経を集中させ、その時を待った。しかし、全車がグリッドについたところで後方の1台がエンジンストール。再度フォーメーションラップが行われ、全車整列したところで決勝レースがスタートした。多少ホイールスピンをさせてしまったものの、無難なスタートを決めた松村選手は、ポジションキープの8番手で1コーナーへと飛び込んでいった。そして、トップグループがコース中盤にさしかかったところで、前方でアクシデントが発生。4番手のチームメイト#13 THOMAZ選手に、ブレーキミスで止まりきれなかった後方の#16 BRUINS選手が乗り上げるようにクラッシュ。これで2台のマシンが早々に姿を消し、松村選手は6番手に浮上、1周目のコントロールラインを通過していった。しかし、その直後の1コーナーで後方から迫っていたSLCシャーシを駆る#27 AZZOLI選手にインを刺され、7番手に後退。その後もAZZOLI選手を懸命に追走していった松村選手は、ペースを上げ、1分19秒台中盤のラップタイムでオーバーテイクのチャンスを伺ったが、AZZOLI選手も負けじと1分18秒台後半のタイムで逆に前車#46 SCHLEGELMILCH選手に迫っていった。そして、12周目、トップを快調に走行していた#3 FOSTER選手のマシンがトラブルにより突如脱落したことで、松村選手も6番手にポジションアップし、トップ5にあと1つと迫るものの、惜しくもここでチェッカー。6番手でゴールした松村選手は貴重な3ポイントを獲得し、11位でシリーズランキングに名を連ねることとなった。レースは途中からトップに立ったTUNG選手がそのまま逃げ切り、2連勝、今季3勝目を飾った。

<レース後のドライバーコメント>

スタートはちょっと失敗しちゃいました。抜かれるほどではなかったですが、何とか抜きたかっただけに反省です。AZZOLI選手にかわされた時は、ストレートスピードの差がかなりあって、あっさりと行かれてしまいました。序盤はマシンのバランスも良く、19秒台のタイムでも走れたので、もう少しプッシュが必要だったと思います。後半は少しオーバーステアぎみになってしまい、AZZOLI選手から徐々に離されてしまいました。周回遅れのマシンの処理に手間取ったことも離される原因だったと思います。でも最後のラップで、苦手だった1コーナーのラインを掴みました。今までより数段グリップするラインを見つけたので、それはかなりの収穫になりました。レース中のベストタイムはまだまだ遅く、課題のたくさん残るレースでしたが、まずはポイントを獲得できて、シリーズランキングがついたことに正直ホッとしています。最終ラップでマシンにもクラッチ系のトラブルと思われる症状が発生し、走りきれぬかちょっと心配になりましたが、もってくれて良かったです。マシンの面でもトラブルが出ないよう、チームともしっかり打ち合わせをしていきたいと思っています。次のニルブルクリンクも是非応援宜しくお願いします。

第6戦 決勝レース

出走29台 / 完走23台

POS	No.	DRIVER	NAT.	GAP	BEST TIME
1	6	H.P.Tung	CHN	23:51.715	1:18.809
2	25	N.Hulkenberg	GER	02.154	1:18.126
3	5	F.Kool	NED	09.900	1:19.220
4	46	H.Schlegelmilch	LAT	13.834	1:19.041
5	27	R.Azzoli	ITA	14.773	1:18.698
6	11	H.Matsumura	JPN	22.316	1:19.602
7	9	C.Allemand	SUI	25.177	1:19.645
8	28	S.Gatto	ITA	25.866	1:19.715
9	42	R.Wechselberger	GER	26.108	1:19.618
10	29	N.Gachnang	SUI	26.466	1:19.539



決勝結果表 : <http://www.formel3.com/ergebnisse/2006-05-14-r2.pdf>

ドライバーズランキング

RG	No.	NAME	NAT.	Total
1	6	H.P.Tung	CHN	41
2	25	N.Hülkenberg	GER	39
3	3	J.Foster	GBR	38
4	5	F.Kool	NED	29
5	8	R.Zande	NED	25
6	27	R.Azzoli	ITA	21
7	46	H.Schlegelmilch	LAT	18
8	16	R.Bruins	KOR	12
9	10	D.Schraml	GER	8
10	28	S.Gatto	ITA	5
11	11	H.Matsumura	JPN	3
12	9	C.Allemand	SUI	3
13	13	M.Thomaz	BRA	2
14	41	J.Theobald	GER	1
15	42	R.Wechselberger	GER	1

ルーキーランキング

RG	No.	NAME	NAT.	Total
1	25	N.Hülkenberg	GER	39
2	3	J.Foster	GBR	36
3	8	R.Zande	NED	32
4	46	H.Schlegelmilch	LAT	28
5	28	S.Gatto	ITA	23
6	16	R.Bruins	KOR	16
7	42	R.Wechselberger	GER	16
8	11	H.Matsumura	JPN	14
9	9	C.Allemand	SUI	13
10	29	N.Gachnang	SUI	11

ドライバーズランキング : http://www.formel3.com/tabelle_2005.pdf

ルーキーランキング : http://www.formel3.com/tabelle_2005_rookie.pdf

レーシングドライバー 松村浩之 オフィシャルウェブサイト <http://www.hiro-matsumura.com/>